

## 10. <sup>どうわん</sup>銅碗

### ■ 指定日

昭和56年3月24日

### ■ 種別

兵庫県指定有形文化財 考古資料

### ■ 年代

古墳時代後期

### ■ 所在地

朝来市山東町大月 埋蔵文化財センター

### ■ 所有者

朝来市



### ■ 内容

春日古墳の西方300mの丘陵斜面に立地している大谷2号墳より発見された。脚台と身は別々に作成されている。発見当初から、身の部分が楕円形に歪んでいる。脚台については原形をとどめている。錆化が著しいため、復元することは不可能である。身は口径約8.5cm、高さ5.1cm、厚さ0.8～1.0mmで4条の突帯がある。脚台は高さ4.1cm、底径6.6cm厚さ1.2mmで11条の突帯がめぐっている。総高9.2cm。